

2月 えんだより

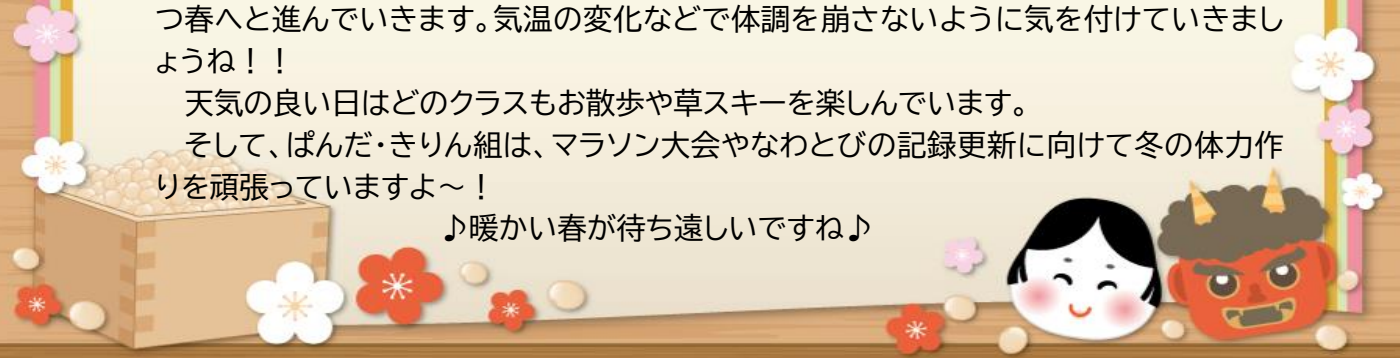
令和6年2月1日(木) No.12 東高岡保育所

2月は、一年で一番寒い季節ですが小さな体で季節を感じながら過ごしています^^
今月は立春を迎え、暦の上ではこの日から春になります。梅の花が咲きはじめ桃の花も
そろそろ開花の準備を始めることでしょうか。寒くなったり暖くなったりしながら、少しずつ
春へと進んでいきます。気温の変化などで体調を崩さないように気を付けていきましょ
うね!!

天気の良い日はどのクラスもお散歩や草スキーを楽しんでいます。

そして、ぱんだ・きりん組は、マラソン大会やなわとびの記録更新に向けて冬の体力作
りを頑張っていますよ~!

♪暖かい春が待ち遠しいですね♪



月	火	水	木	金	土	日
			1 発育測定	2 豆まき	3	4
5	6 第三者評価 受審	7	8	9 年長~習字	10	11 建国記念の日
12 振替休日	13	14 集合写真撮影	15 人形劇 (きりん組)	16 誕生会 	17 ※マラソン大会	18
19 土曜保育締切	20	21	22	23 天皇誕生日	24	25
26 年長~習字	27 災害時総合 避難訓練	28	29	※クラスの集合写真を撮影します。病欠 等以外お休みのないようご協力お願い いたします。		

※参観日(マラソン大会) について

2月17日(土)は、参観日になっています、詳しくは明日配信します!(雨天含め)

尚、通常通り保育は行っていますので、お仕事関係で参観日来られない方も7:00~夕方までお預かりして
います。

3月の行事予定

- ・1日(金) ひなまつり会
- ・9日(土) 卒園式
- ・15日(金) 遠足
- ・22日(金) 誕生会
- ・23日(土) 天ヶ城開門まつり(年長児:和太鼓披露)

※卒園式・遠足につきましては、後日案内をお配りします。



えんちょうせんせいのつぶやき…第63弾

能登半島の大地震で幕開けした2024年から早1か月がたちました。被災された多くの方々はまだ今も避難所生活が続いており、自分たちのおかれている当たり前の生活に感謝するばかりです。

さて、年長児の子どもたちはこれまで生活の一部であった保育所の生活から一変して、小学校の生活に入りますね。

就学に向けてお昼には掃除をしたり、生活習慣面を見直しながら着々と1年生への準備が進んでいます♪

又、4月から進級する子どもたちも、うさぎ組はぱんだ組のトイレを使うなど、どのクラスも4月からの進級に向かっていきますよ！

今回は、子どもの「非認知能力」 → 「生きる力」についてつぶやいてみたいと思います。

認知能力は、字の読み書きができるようになったり計算ができるようになったり目に見えて分かる能力です。一方で、「非認知能力」は問題を解決しようとする力や情緒をコントロールする力や目に見えない、分かりにくい力となります。でも、この非認知能力こそが子どもたちの総合的に「生きる力」となり社会人になってからの力となります。

どうやって、この非認知能力を育むかといいますと、子どもの自発的な行動を大切に、失敗する中で学び、子ども自身が悩み考える体験から育まれる力です。

子ども同士の喧嘩も兄弟げんかも、まずは見守ります。4, 5歳児になると出来るだけ自分たちで解決できるように、相手の言い分を聞き、自分の気持ちを伝えることなど、問題解決能力や忍耐力を培うチャンスとなります。

そして、遊びの中での成長も大切です。

やる気、協調性、忍耐力、計画性など遊びを通して身につくことがたくさんあります。

子どもの頑張りを見守り、くじけそうなときは声をかけ「頑張れば出来る」という体験をたくさんさせて、出来た時にはちゃんと認めてあげることで子どもは満足感を得られ次に向かおうとする力につながります。それが、子どもの自己肯定感(自分を大好きだという感覚、前に進むための原動力)へとつながります。

頑張れば出来ることにつながると「やりぬく力」にもつながります。失敗してもどうしたらうまくいくかという試行錯誤する忍耐力、折れそうな心、気持ちをコントロールする力、その子の自尊心(プライド、自分を尊いと思う気持ち)にも関わってくる力です。

トータル的に考えると、子どもが育っていく過程で、目に見える育ちに対しては大人もついつい欲が出てしまったり、他の子どもと比べてしまったりしますが、一番大切なのは大人社会につながる「非認知能力」をどう育むかで、中学校・高校の思春期への伸びる力になりますから、子どもの日常生活の中で、失敗することの経験、見守る事、愛してあげること、頑張る力の過程を励まし、認めてあげること。こういった事を大切に、子育て・保育ができると社会人になったときの生きる力につながります。(一部文献引用)